

2026 NOV.7 SAT 8 SUN

11月7日(土) 8日(日)

雨天決行

11:00 ~ 20:00

11:00 ~ 20:00

袋町公園

広島市中区袋町9

KANAI ANZEN
家内安全

SHISON HAN EI
子孫繁栄

大いのこ屋台は、2日間だけの美味しいもの満載！

大いのこ祭、子どもおとなも大歓迎です！

11月7日(土)

11:00 ~ 屋台開始

15:00 ~ 大いのこ

18:30 ~ 表祝祭

音曲奉納

祝宴

20:00 ~ 大石おろし

11月8日(日)

11:00 ~ 屋台開始

13:00 ~ 大いのこ

17:40 ~ お練り

18:00 ~ 裏祝祭

餅まき

大亥の子つき

綱切

19:20 ~ 大石送り

O
O
I
N
O
K
O

M A T S U R I

※イベントエリア大いのこ祭情報ページ
(株式会社シヨルテ)

後援：広島市・広島市教育委員会・
中国新聞社・NHK広島放送局・
中国放送・広島テレビ・
テレビ新広島・広島ホームテレビ・
広島エフエム放送・FMちゅービー76.6MHz
協力：中町町内会・袋町1区町内会・
袋町学区子ども会・袋町地区社会福祉協議会・
広島市指定地域共同活動団体エルモふくろまち・
広島市立袋町小学校・並木通り商店街振興組合・
広島市中央部商店街振興組合連合会・
うらぶくろ商店街振興組合・株式会社シヨルテ・
中一区187号線活性化委員会・
広島中央部商店街振興組合・オヤジ活性化委員会・
NPO法人セトラひろしま



大いの子

O O I N O K O

M A T S U R I

祭



いっしょに餅を
食べよう

亥の子祭は、亥の月（旧暦10月、現代の11月頃）、亥の日、亥の刻に、亥の子餅を食べて、無病息災を祈る神事として、平安時代の宮中で行われたのが始まりといわれています。諸説あります。

石動の夜、大石をつく音が、大地に鳴り響く

中国から伝

わり、平安時代の宮中で行われ、やがて貴族や武士にも広がっていききました。紫式部による「源氏物語」にも亥の子餅が登場しています。ちようど収穫の時期と重なることから、五穀豊穰を祝う行事としても民間に定着していききました。亥は陰陽五行説では「水」にあたり火に勝つことから、亥の日は火災を逃れる縁起の良い日とされ、炬開きやこたつ開きを行ってきました。江戸時代の広島では、大火が三度も起こり、町ぐるみで火の用心に取り組み、いの子祭も年中行事として定着していったとか。もちろん、多産のイノシシにあやかっ子孫繁栄を祈る意味も込められ現在では、主に西日本を中心に行われています。

SHOBAI HANJO
商売繁盛

MUBYO SOKUSAI
無病息災

GOKOKU HOJO
五穀豊穰

大いの子祭を支える市民の会

HP : <http://www.cetra.jp/ooinoko/index.html>

mail : ooinoko@cetra.co.jp

